

にのへ市議会だより

56号

令和2年
8月15日発行

6月定例会

— CONTENTS —

定例会の概要	2
主な議案の内容	2
主な質疑応答	4
主な質疑応答・討論	5
審議結果、賛否の公表など	6
一般質問	7
政務活動費執行状況	13

はじける笑顔、水しぶきに大歓声

6月23日 福岡小学校ではプール開きと水の事故に備えて着衣水泳の授業が行われました。



6月
定例会

令和2年度補正予算など全11議案を可決

一般会計は2億3059万円を追加



6月定例会は、6月9日から6月19日までの11日間の会期で開かれました。
本定例会では、令和2年度補正予算など11件の議案が市長から提出され、本会議や3つの常任委員会で活発な議論が交わされました。
審議の結果、全て原案のとおり可決されたほか、議員から提出された意見書案1件については、否決されました。
一般質問には6人の議員が登壇し、市政全般にわたって市長や教育長の見解を求めました。

主な議案の内容

条例

二戸市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例

可決

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、会社法等において、成年被後見人等であっても一定の要件を満たすことで役員等の欠格要件から除外されるよう一部改正が行われることから、所要の改正をしようとするものです。

◆改正の内容 成年被後見人等であっても適法な手続きに基づき法定代理人等から役員等への就任に係る承諾等を得ることで、欠格要件から除外する旨を定めるものです。

二戸市乳幼児、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部を改正する条例

可決

重度心身障害者に対し、令和2年8月診療分から医療費の給付方法を変更しようとするものです。

◆改正の内容 重度心身障害者について、現物給付の対象者を中学生までとするものです。

令和2年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

可決

人事異動等に伴う人件費の補正や浄法寺診療所の修繕にかかる経費です。

◆補正額 事業勘定 診療施設勘定 70万円 △997万円

令和2年度二戸市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)

可決

国庫補助金の増に伴う事業費の増額と人事異動等に伴う人件費の補正です。

◆補正額 3億9552万円

令和2年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

可決

新型コロナウイルス感染症対策として、地域外来・検査センター(発熱外来)を開設するためにかかる経費です。

◆補正額 診療施設勘定 2808万円

議員発議

種苗法「改正」の中止を求める意見書

否決

国に対し、地域農業や農家、消費者の権利を守り、安定した農産物・食料を確保する観点から、農家の権利を制限する種苗法「改正」の中止を強く求めるものです。

補正予算

令和2年度二戸市一般会計補正予算(第4号)

可決

人事異動等に伴う人件費やその他の補正です。

◆補正額 2億2823万円

【主な内容(歳出)】

・市民協働推進事業費 2120万円

・石切所枋ノ木6区町内会の集会所建設への補助及び上斗米上野部落会と浄法寺大領地域振興会への備品購入に対する補助金

・株式会社カダルエステート出資金 5千万円

・同社が整備する収益施設に対する追加出資

・個人番号カード関連事務委任交付金 1673万円

・個人番号カード関連事務を地方公共団体システム機構へ委任するための交付金

・予防接種事業費 220万円

・口タウイルスの予防接種実施に係る事業費

・生活習慣病検診委託料 535万円

・乳がん検診の検査内容変更に伴う委託料

・ごみ収集委託料 471万円

・クリーンセンター改修により、他の処理場への搬入に係る委託料の増

・二戸市産業力強化促進事業補助金 1千万円

・事業者の生産性向上のための設備導入に対する補助金

・消防施設整備事業費 218万円

・8分団4部の屯所改修に係る工事請負費

・自治総合センターコミュニティ助成事業補助金 200万円

・堀野町内会自主防災部への防災用品購入のための補助金

契約

市道馬場長瀬線歩道設置工事(第4工区)及び斗米橋梁補修工事(第4工区) 合併工事の請負契約の締結について

可決

合併入札に付した右記の請負契約を締結しようとするものです。

◆契約金額 2億288万円

◆契約の相手方 株式会社沼井建設

財産

財産(車両)の取得について

可決

二戸市消防団の消防活動の用に供する車両を買い入れしようとするものです。

◆取得する財産 消防ポンプ自動車 1台 小型動力ポンプ付積載車 2台

◆取得予定価格 計4004万円

◆契約の相手方 株式会社岩野商会

議案審議

乳幼児、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部を改正する条例

問 重度心身障害者のうち、15歳未満は何人で、そのうち対象外は何人か。

答 年齢構成は把握していないのでお答えできないが、重度心身障害者の非対象者人数は6名となっている。



医療費の一部を給付し、福祉の増進に役立てることを目的とする条例

2年度一般会計補正予算(第4号)

株式会社カダルエステート出資金

問 当初の事業計画6億円の根拠と増額の理由は。

答 平成30年度に市で金田一近隣公園を活用した観光振興及び地域活

総務常任委員会

2年度一般会計補正予算(第4号)

問 増額の要因は。広域行政事務組合の塵芥処理費との関係は。

答 ごみ収集費は広域行政事務組合が事後に計算した請求により負担金を支払っている。処理場において搬入制限があるので、4市町村で調整を行っていたが2月下旬に搬入場所が決まり今回の補正となった。



二戸地区クリーンセンター

文教福祉常任委員会

2年度一般会計補正予算(第4号)

問 増額となる内容は。

答 乳がん検診と子宮がん検診の部分で増額となっている。乳がんの発見には、超音波検査が有効とされたことから、検診方法について検討を重ねてきた。今年度に入って、委託先の医療機関すべてで超音波検査ができる体制が整ったので、今年度から超音波検査を導入するという事で、委託料の増をお願いするものとなっている。

問 まちづくり会社への支援とは。

答 地域的な盛り上がりも含めて建物が継続的に使われていくような支援を行うということである。金銭的な支援を行うということではない。

いわての復興教育スクール

問 事業の内容は。

答 この事業は平成23年の震災を受け、「いわて復興教育プログラム」のもと、平成24年

討論



議案第6号 令和2年度二戸市一般会計補正予算(第4号)

反対

梶中 泰子 議員

今回、カダルエステートに対する出資金が計上されているが、PFIは民間資金による経営手法を評価しての導入であり、なぜ二戸市が5千万円増額するのか。また、施設整備によつて借金を抱えたカダルエステートが今後20年間で5億円の借入額を返済しつつ、地域の役割を果たしていけるか疑問がある。さらに、市の出資比率もなぜころころ変わるのか。当初6億円の整備計画を断念した以上、一旦立ち止まって検証することを強く求め反対する。

賛成

内沢 真申 議員

公民連携まち再生事業の出資金が論点となるが、東日本大震災以降、建設資材や労働単価は上昇傾向にあり、6億円での整備が困難になったことは理解できる。建物が木造から鉄骨造に替わることは、耐用年数の評価が上がり、返済期間が15年から20年に延びることも経営におい

反対

岩崎 敬郎 議員

出資金が計上されているが、建設費が7億5千万円となり、規模が縮小された。また、施設整備6億円の金額の根拠が示されていない。さらに、事業の協定書の存在を明らかにせず成立させる態度は議会をないがしろにしているし、再契約されていることを初めて知らされた。いづれ、本事業は改めて土台から検証することが必要であり、この議案を通過させることにより事業に責任を持たなければならぬことを訴え反対する。

発議第1号 種田法「改正」の中止を求める意見書

賛成

梶中 泰子 議員

政府は優良品種が海外へ流出することを防止し、一般品種は育成権者の対象外としているが、今後登録される可能性も否定できない。その結果、種取り農家とともに多様な種子が失われ、消費者の選ぶ権利が失われ、農家の権利を守るためにもこの意見書に賛成する。



学校防災アドバイザー越野氏の講話を聴く
浄法寺中学校の生徒たち

にスタートしたものである。二戸市が委託して、中学校区単位で実施するもので、浄法寺中学校が拠点校、浄法寺小学校が連携校という位置づけで、2校連携してその地域で事業を行う。具体的には、まずは避難訓練を中学校で行い、連携校の小学校もそれに参加する。また、交通安全指導、防災マップを活用した地域での学習、不審者対応研修も一緒に行う。その後、年度末に県で「いわての復興教育発表会」があり、その場で発表するという内容になっている。

産業建設常任委員会

都市計画事業新幹線二戸駅周辺土地区画整理事業施行条例の一部を改正する条例

清算金の利子の利率
問 改正の理由は。

答 市中金利がかなり低くなっているので民法の改正により、法定利率を適用することにするもの。今後、利率は3年ごとに過去5年間の動向を勘案して定めることになる。清算金の利子の利率は、事業完了後に発生するものであり、現在は影響がない。

市道馬場長瀬線歩道設置工事及び斗米橋橋梁工事合併工事の請負契約の締結について

工事に伴う通行止め
問 通行止めの期間は。

答 工事は年度内に完了し、新学期に間に合わせる。9月上旬から3月まで車両は全面通



補修工事に入る斗米橋

2年度土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)

問 今後の駅前展開は。

答 JRバス操車場側に計画の4分の1の歩行者専用道路は削除し、8分道路は北側にスライドさせる事業計画変更をしたい。駅前広場の詳細設計を発注しており、駅前の皆さんと協議をして、年度内に駅前広場の計画を立てたい。

市政を問う！

6人の議員が一般質問

一般質問は、議員が市政全般にわたる事業の執行状況や考え方などを執行機関に質問するものです。
本定例会では6人の議員が、下記の項目について質問に立ちました。

岩崎 敬郎 議員		P 7
1. まちづくりについて	その6	
① 消防について		
② 納税貯蓄組合について		
③ 財政について		
國分 敏彦 議員		P 8
1. リスク管理と危機管理監の設置について		
沼井 賢壮 議員		P 8
1. 二戸市人口減少問題 ～現在と未来～		
田口 一男 議員		P 9
1. コロナ終息後の施策について		
2. 未使用公共施設の利活用について		
米田 誠 議員		P 10
1. 新型コロナウイルスの対応について		
2. コロナ禍と災害について		
畠中 泰子 議員		P 10
1. 新型コロナウイルスから市民の命と暮らしを守る取り組み		
2. 金田一温泉新施設について		

一般質問をラジオで放送しています

定例会の一般質問は、カシオペアFM（周波数77.9MHz）で録音放送をしています。放送日程は、二戸市議会またはカシオペアFMのホームページでご確認ください。



岩崎 敬郎 議員

単独費によるコロナウイルス対策の財源

市の負担を考慮しつつ支援を実施

問 国からの特別給付金は交付税措置が行われるが、それ以外の施策については市の単独費を使わざるを得ない。各種税金の猶予や免責などで財源不足に陥らないか。

答 市長 税条例においては、徴収猶予制度の特例、中小企業者に対する事業用の固定資産税の軽減措置、自動車税・軽自動車税環境性能割の臨時的軽減の延長等を盛り込んでい

る。国民健康保険税の減免

問 消防団員の報酬改定など処遇改善に努めるべきではないか。

答 市長 報酬並びに出動手当、警戒手当、訓練手当の総額では、1人当たりの平均支給額が年間6万円を超える額となっている。この金額は県内の市町村との比較で多いほうか

といつた面での支援を市の財源的負担を考慮しつつ実施する。

ら8番目、県内14市の比較で多いほうから5番目となっており、さらに県平均よりも8千円程度高い状況となっている。現行の支給額については、おおむね妥当ではないかと考えている。

問 納税貯蓄組合は使命が終わったのでは。

答 市長 令和2年度は193組合と減少したものの、全体の約33%の世帯が加入し、納付期限までの納付率が88.8%と、未加入者より5.9ポイント上回り、金額にして約4千万円が確実に期限までに納付されている。目的に沿った成果を上げており、現時点では必要な組織と考

えている。



令和2年1月3日に行われた出初式行進の様子

審議結果

議案番号等	議案名等	審議結果
1	二戸市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
2	二戸市乳幼児、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
3	二戸都市計画事業新幹線二戸駅周辺地区土地区画整理事業施行条例の一部を改正する条例	可決（全員賛成）
4	市道馬場長瀬線歩道設置工事（第4工区）及び斗米橋橋梁補修工事（第4工区）合併工事の請負契約の締結について	可決（全員賛成）
5	財産（車両）の取得について	可決（全員賛成）
6	令和2年度二戸市一般会計補正予算（第4号）	可決（賛成多数）
7	令和2年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決（全員賛成）
8	令和2年度二戸市土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	可決（全員賛成）
9	令和2年度二戸市水道事業会計補正予算（第1号）	可決（全員賛成）
10	令和2年度二戸市一般会計補正予算（第5号）	可決（全員賛成）
11	令和2年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可決（全員賛成）
発議	1 種苗法「改正」の中止を求める意見書	否決（賛成少数）

賛否の公表 採決で賛否が分かれた案件の結果です

議案名	1 新畑 鉄男	2 三浦 利章	3 高村 人司	4 石輪 成人	5 沼井 賢壮	6 小田島 行伸	7 畠中 泰子	8 田口 一男	9 駒木 昇	10 米田 誠	11 出城 満則	12 内沢 真申	13 國分 敏彦	14 岩崎 敬郎	15 田中 勝二	16 菅原 恒雄	17 小笠原 清晃	18 田代 博之
議案第6号 2年度一般会計補正予算（第4号）	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	議	○
発議第1号 種苗法「改正」の中止を求める意見書	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	議	×

※議長は採決には加わりません。 ※「議」は議長、「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席

議会のネット中継

議会中継の映像はインターネット上で配信しています。パソコンやスマートフォン・タブレットでいつでも本会議の様態をご覧になれます。二戸市議会ホームページまたは右のQRコードからアクセスください。



会議録を公開しています

定例会・臨時会での本会議の内容を記録・製本した会議録は、市役所1階情報公開コーナー、市立図書館、浄法寺カシオペアセンターに備えてあります。また、平成18年度以降の会議録は二戸市議会ホームページから閲覧・検索することもできます。

議会活動の報告（5月から8月）

5月27日
閉会中の議会運営委員会

6月3日
議会運営委員会
令和2年6月臨時会
議員全員協議会
閉会中の総務常任委員会
閉会中の文教福祉常任委員会

6月5日
議会運営委員会
広聴広報委員会 広聴部会

6月9日～19日
令和2年6月定例会

6月9日
市政調査会 幹事・監査会（役員会）

6月12日
市政調査会総会
議会運営委員会
会派代表者会議

6月19日
議会運営委員会
広聴広報委員会 広聴部会

6月26日
二戸市・三戸町・田子町議会議員協議会 監査、役員会

7月15日
議員全員協議会
閉会中の産業建設常任委員会
広聴広報委員会 広聴部会

7月20日
広聴広報委員会 広聴部会
閉会中の産業建設常任委員会

7月28日
カシオペア連邦議会議員協議会
総会、研修会

8月4日
議会運営委員会
令和2年8月臨時会
閉会中の議会運営委員会



國分 敏彦 議員

周辺自治体と連携した災害時体制構築は 相互応援協定・連携協定等により対応

問 二戸市が中心となり、周辺自治体と連携して、災害時の体制を築いていくべきではないか。

答 市長 県全体としての広域的な防災体制づくりが進められている。本市においては、平成8年度には岩手県内の全市町村との災害時の相互応援協定を締結し、平成19年には隣接する久慈圏域、八戸圏域との相互応援協定も締結している。平成25年度には県全体としての防災体制の

構築のため、盛岡・花巻エリアの県央部に県内全域で発生する大規模災害に対応する広域支援拠点を置き、二戸エリアをはじめとする県内4エリアに被災地支援を行う後方支援拠点を構築している。今後も市の防災体制を充実させ、北奥羽等との連携、各関係機関、団体との連携協定、県の後方支援拠点としての役割を果たしながら、予期せぬ災害に備えて、緊張感を持って対応してまいりたい。

問 防災、危機管理に関する専門的知識と豊富な実務経験を有する自衛官OBを危機管理監として採用し、災害時に即応できる組織体制を強化する必要があるのでは。

答 市長 県が危機管理監を設置していることから、市主催の防災研修会の講師としてご指導いただくなど、県総合防災室の協力を得ながら、職員の資質向上に努めている。二戸市地域防災計画における防

災関係機関として、岩手県警察署、自衛隊などに入っ

ていただいており、防災対策の検討等を通じた連携を図ってきている。これまでも災害が発生すると災害本部が設置されるが、その際には自衛隊、警察、二戸広域消防等も詰めていただい

ており、連携を図りながら対応している。



7月12日、冠水した馬淵川公園の様子。一時は、避難勧告も発令された。

により、これまでの手引の内容に加えて、避難時点での検温や共有部分の消毒などを実施する。災害規模や被災者の状況、避難者の人数によっては過密になる場合も想定されるので、適切な感染症予防対策が取れない場合は、二次指定避難所の開設を行う。



沼井 賢壮 議員

人口減少問題と移住・定住促進について 最優先に取り組むべき課題で挑戦

問 二戸市人口ビジョンにおける現在の評価は。

答 市長 本市の人口は年間約500人減少しており、中でも18歳〜22

また、市は平成29年度からふるさと移住支援補助金、移住定住住宅リフォーム補助金、ふるさと移住体験補助金を創設し、これまでの

マッチングは考えているが。
答 市長 大学を終わっ

に對し本市としては、子供達の学びの選択肢が狭まることのないよう、市の考えが十分反映されるように関係会議等において意見を述

ていると認識している。今年度から小学校で、来年度から中学校で実施される新しい学習指導要領において目指す資質・能力を育成するため、主体的な学び、対話的な学び、深い学びを意識した授業が展開されるよう、引き続き学校を支援していく。

歳までの減少が大きく、人口ビジョン策定時より速いスピードで人口減少が進んでいるのが現状。短期的・単発的な即効性のある施策はなく、中長期的な取り組みが必要。移住・定住の状況は、地域おこし協力隊制度も活用し、平成24年度以降16人の方が移住している。

活用状況は、移住支援補助金が延べ16件、リフォーム補助金が1件、移住体験補助金が8件となっている。
問 近年企業においてテレワークやサテライトが注目されている。現在のコロナ禍で更に注目が集まると考える。二戸市にないIT関連企業と空き家の

されており、新しい働き方、産業の興し方をもっと勉強していかなければならないと感じている。
問 学びの選択肢、専門性の高い学びの確保と、都市部との教育格差の解決策は。

答 教育長 岩手県が示す高等学校再編計画



これからの時代を生き抜く子ども達に、確かな学力を育成するための学力向上推進事業



田口 一男 議員

コロナ終息後の施策は 影響は未知数だが地元産業の強化を図る

問 ポストコロナで市民生活のあり方を検証し、第2次市総合後期基本計画に活かす考えは。

答 市長 市の第一弾の対策では、飲食、宿泊業者やひとり親世帯の支援、続く第二弾では国の持続化給付金対象外の事業者や畜産業者の支援を行ってきた。畜産関係等では、外国等に依存している餌となるトウモロコシなどの動向にもよるが、需要があり大幅な被害は食関係ではない。

交流人口については交通機関や宿泊などの停滞を盛り上げていくのが大きな課題の一つだ。このような経済状況から一番の心配として、税の減収が各事業、後期展開に影響することが懸念される。コロナの予防策等によつて対応が違ってくるので、後期計画が見えない状況だが今後、地域を牽引する企業や若手の事業者を原動力として立て直しを図り、感染症の影響を受けにくい第一次産業の一層の振興を

図る必要がある。後期計画では、コロナ感染症終息後の対応等の検証を行うとともに、これまでのテロワール事業や公民連携まち再生事業、漆振興などの強みを活かしていくが影響を押し図れず、見通しができない。
未使用公共施設の活用
問 長年、使用されず廃墟化した施設解体など、懸念の施設も含め迅速な利活用対策は。

答 市長 これまで平成20年2月に市有財産の利活用の現状と課題を分析し、基本的な考えを定める二戸市市有財産利活用基本指針を策定、未使用財産の利活用を推進してきた。未使用の公共施設利活用では、地域振興に寄与する企業や地域町内会等への貸し出しをしている。最近では社会福祉法人力シオペア障連、NPO法人力シオペア権利擁護支援センターや二戸地区保護司会への貸出



空き状態だった旧浄法寺給食センターを活用した、農産物加工場「フィールドキッチン」

二戸をもっと知りたい！

二戸市立金田一小学校3年生の児童たちが、市の様子を調べる社会科見学学習の一環として6月18日、二戸市役所に見学に訪れました。

その際、二戸市議会の議場にも足を運んだ児童らは、初めて見る議場に歓声をあげ、興味津々な様子で説明に耳を傾けていました。



未来を担う子どもたちに政治に興味を持ってほしい



ご意見箱

このコーナーでは、クイズにご応募いただいた皆さまから寄せられたご意見などを紹介します。

市議会だよりをいつも読んでいますが、ハガキを出すのは初めてです。

私の地元、浄法寺の診療所の常勤医師が着任されました。私達にとり、とても安心できる事です。赤字で経営は大変ですが、いつまでもご活躍してほしいです。
(浄法寺・66歳 男性)

令和2年度の予算が詳しく書かれていて、よく理解できました。紙面の文字や構成も見易く工夫されていると思います。

(仁左平・46歳 女性)

高校の再編成が岩手県から示されているが、県北振興に置いては大変重要な事案と思うが、他市町村と歩調を合わせ進めてもらいたい。

(金田一・66歳 男性)

いつか議会を傍聴してみたいと思っています。

(石切所・21歳 女性)

「にのへ市議会だより」の第一面の写真、とてもいいなあと思って見えています。(本の中もきちんと読んでいます。)

(石切所・32歳 女性)

初めて一通りを読ませて頂きました。今、現在妊娠しておりこれから子育ての事を考え、二戸のことと勉強しなければと改めて思いました。色々と学ぶ事が多く載っておりこれからきちんと読ませて頂きます。

(石切所・37歳 女性)



米田 誠 議員

新型コロナウイルスの対応は

発熱外来、7月上旬開設

問 新型コロナウイルス感染症の発熱外来について伺う。

答 市長 7月上旬の開設を目標に医師会、保健所等と協議を進めており、設置場所、設置方法、スタッフなど詳細が固まり次第、できる限り早い時期に開設し、市民の不安を解消できるように努める。

問 消防の対応について伺う。

答 市長 消防活動の現状は、出動が必要と

なった場合は速やかに対応できるように、機械器具点検の実施とともに、日常の体調管理をしつかり行うよう通知をしている。今後の取組については、コロナウイルスに感染することのないよう、感染防止対策をより一層講じながら、消防活動を維持、継続できるように努める。

問 保育園、認定こども園、放課後児童クラブについて伺う。

答 市長 保育園、認定こども園、放課後児童

クラブのいずれにおいても、石けんでの手洗いやマスクの着用等、日頃の感染防止対策を徹底した上で通常どおり開所してきた。感染者が出た場合の対応は厚生労働省の通知に基づき、県と連携の上、感染症の状況把握を実施するとともに、休園等の判断を行うこととなる。

問 介護施設、障害者福祉施設について伺う。

答 市長 新型コロナウイルスに限らず、日

頃よりインフルエンザ等の感染予防対策には万全を期している。今回、感染症対策で問題となったのは、一時的にマスクや消毒液等の衛生資材の入手が困難になったことだった。特に不足したマスクについては、市の備蓄から市内の介護施設、障害者福祉施設、29施設に2650枚を供給した。

問 DV、虐待、貧困について伺う。

答 市長 新型コロナウイルス感染症の影響



「新しい生活様式」により感染拡大を予防する。
(出典：厚生労働省ホームページより)



島中 泰子 議員

新型コロナウイルス対策の抜本的な強化を 市内経済活動維持、市民の安全・安心の確保に取り組む

問 特別定額給付金の未申請者への対策は。宿泊飲食、タクシー、畜産等への影響と今後の対策は。

答 市長 特別定額給付金の給付率は6月11日現在、人数で95・8%。未申請の人には直接案内する等、申請もれの無いよう努める。市内の宿泊者数は3月が前年同月比3・4割減、4月は5割減、飲食業は客数の大幅減少で特に影響が大きく、バス、タクシ

ー等も影響が大きい。畜産も4月の平均取引価格が前年比マイナス18万円程で厳しい。今後も動向を注視し、関係機関と連携して取り組む。

児童生徒には手や指の消毒、咳エチケットの徹底を図り、学校行事等も様々工夫してきた。今後も、子ども達の健康と安全を第一に考え、感染防

問 コロナ禍の中で出産する妊婦の不安は大い。妊婦のPCR検査を実施するべきでは。子どもの定期予防接種で受診控え

問 金田一温泉新施設について、6億円での

問 二戸市出身の大学生、専門学校生等への学業継続のための支援は。児童生徒の学習、心身のケア等での配慮と対策は。

答 教育長 現在、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で修学困難な学生を対象に市育英資金貸与生の追加募集も行っている。児



密になっている教室。少人数学級が求められている。

問 とならないための対策は。

答 市長 症状を有しない妊婦が検査を希望する場合に備え、妊産婦に不安を与えることがないよう適切に対応していく。子どもの定期接種は現在個別接種としており、医療機関では予約制や接種の時間帯を設ける等、適切な対応を

答 市長 整備を断念した以上、白紙に戻し、検証をするべきでは。しかし、地域的特色を生かして、今後のまちづくりの方向と考える。変更になった事実は真摯に受け止めながら、引き続き事業の着手に向け、努めていく。

令和元年度
政務活動費
執行状況

政務活動費は、議員が調査研究や研修、広聴広報、市民相談などの活動を行う際の経費として交付されるもので、当市では議員1人当たり月1万円、改選後8万円が交付されました。令和元年度の各議員の執行状況は下記のとおりです。

(改選後) 8 ～ 3 月 分

議員名 (議席番号順)	支出額	内 訳							
		調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	資料作成費	資料購入費	事務所費
新畑 鉄男	85,760	85,760	0	0	0	0	0	0	0
三浦 利章	85,760	85,760	0	0	0	0	0	0	0
高村 人司	45,430	0	0	0	0	0	0	45,430	0
石輪 成人	80,080	0	0	0	0	41,000	0	39,080	0
沼井 賢壮	101,723	0	3,000	0	0	41,000	0	48,927	8,796
小田島 行伸	84,000	0	0	0	0	41,000	0	43,000	0
畠中 泰子	98,468	3,400	0	0	0	0	69,568	25,500	0
田口 一男	112,960	85,760	0	0	0	0	0	27,200	0
駒木 昇	72,154	0	0	0	23,181	0	31,963	17,010	0
米田 誠	85,760	85,760	0	0	0	0	0	0	0
出堀 満則	82,655	0	0	34,155	0	41,000	0	7,500	0
内沢 真申	64,500	0	0	0	0	41,000	0	23,500	0
國分 敏彦	27,899	0	0	0	0	0	1,670	0	26,229
岩崎 敬郎	96,960	0	0	80,000	0	0	0	16,960	0
田中 勝二	84,308	0	0	0	0	0	0	71,430	12,878
菅原 恒雄	85,760	85,760	0	0	0	0	0	0	0
小笠原 清晃	5,280	0	0	0	0	0	0	5,280	0
田代 博之	80,459	0	0	0	0	41,000	3,847	35,612	0
合 計	1,379,916	432,200	3,000	114,155	23,181	246,000	107,048	406,429	47,903

※内訳のうち、「人件費」と「会議費」は支出実績がなかったため記載していません。
※交付額が8万円を超える支出については自己負担となります。
※支出額が8万円に満たない場合は、残金を市に返還しています。

政務活動費の収支一覧は市議会ホームページにも掲載しています。
収支報告書等の閲覧を希望する場合は所定の手続きが必要となりますので、議会事務局 までお問い合わせください。

長年の功績を称え表彰

5月27日に書面開催されました第96回全国市議会議長会定期総会で、本市議会から5人の議員が表彰を受けました。受賞者には、6月19日の定例会最終日に表彰状が伝達されました。

※ 合併前の町村議会議員としての在職年数は、2分の1を市議会議員在職年数に通算しています。



市政の発展に貢献した功績により表彰



【特別表彰】 議長 在職 8 年以上
菅原 恒雄 議員



【特別表彰】 議員 在職 25 年以上
岩崎 敬郎 議員



【特別表彰】 議員 在職 25 年以上
田口 一男 議員



【一般表彰】 副議長 在職 4 年以上
新畑 鉄男 議員



【一般表彰】 議員 在職 15 年以上
小笠原 清晃 議員

令和 2 年 6 月 臨時会

令和2年6月3日に令和2年6月臨時会が招集されました。
市長より提出された議案5件が全員賛成で原案のとおり可決されたほか、7件の報告がされました。

- 議案第1号【二戸市税条例の一部を改正する条例】
- 議案第2号【二戸市国民健康保険条例の一部を改正する条例】
- 議案第3号【二戸市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例】
- 議案第4号【令和2年度二戸市一般会計補正予算（第3号）】
- 議案第5号【令和2年度二戸市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）】
- 報告第1号【二戸市ふるさと振興株式会社の経営状況について】
- 報告第2号【二戸市一般会計繰越明許費の報告について】
- 報告第3号【二戸市下水道事業特別会計繰越明許費の報告について】
- 報告第4号【二戸市生活排水処理事業特別会計繰越明許費の報告について】
- 報告第5号【二戸市土地地区画整理事業特別会計繰越明許費の報告について】
- 報告第6号【二戸市水道事業会計予算繰越の報告について】
- 報告第7号【二戸市一般会計継続費の報告について】

補正額 7,708 万円
補正額 194 万円



二戸で農業をエンジョイ

(左から) 【堀野地区】
功刀 誠一 さん (72 歳) 山梨県韭崎市 出身
千葉 健三 さん (90 歳) 岩手県一関市 出身
酒井 譲 さん (70 歳) 愛媛県宇和島市 出身



私たちはそれぞれ二戸市外から引っ越しし、二戸に来てから私(功刀)は15年、酒井さんは11年、千葉さんは63年が経ちました。堀野の人たちは世話好きで人情味があり、そのような人々と馬淵川や山々などの素晴らしい自然に囲まれながら農業をしています。

野菜の出来栄は半分以上天候に左右されますが、千葉さんからうねの作り方や種のまき方など指導を受けながら、それぞれ農業に従事し、年間で35種類以上の作物を育てています。毎日の早寝早起き、運動、歯のケアなど健康に気を遣いながら、これからも農業を続けていきたいと思っています。

このコーナーでは、市民の皆さまのまちづくりに対する思いを紹介しします。掲載を希望する方は、お気軽に二戸市議会事務局へご連絡ください。

よく読めば答えが見つかる！

議会だよりクイズ

下の●に当てはまる言葉を入れてください。

(2文字)
「 ●●ウイルスの予防接種実施に係る事業費の補正額は220万円です 」

◆応募方法

クイズの答えと住所、氏名、年齢、**議会へのご意見や議会だよりを読んだ感想などを必ずご記入**のうえ、ハガキやファックス、電子メールにてご応募ください。正解者の中から抽選で5人に二戸市共通商品券1,000円分をお贈りします。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

※ご意見、感想等は議会だよりの紙面でご紹介させていただくことがありますのでご了承ください。(氏名非公開)

◆あて先

〒028-6192 二戸市福岡字川又47
二戸市議会事務局 議会だより係
FAX: 0195-23-1633 / メール: gikai@city.ninohe.iwate.jp

◆締切

令和2年9月24日(木) ※当日消印有効

(前回の答え… 「令和2年度の一般会計歳入歳出予算は **169** 億5,000万円となりました」)



9月定例会を開催します

次回の定例会は、9月3日(木)に開会の予定です。

詳しい日程につきましては、二戸市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局までお問い合わせください。



議会を傍聴してみませんか

本会議は当日の受付で傍聴できます。傍聴を希望する場合は、議会開催日に市役所3階へお越しください。車椅子をご利用の方も傍聴可能です。

(現在、新型コロナウイルス感染予防のためマスクの着用をお願いしています)

また、市役所および浄法寺総合支所の1階ホールでは、テレビで議会中継を見ることができます。

※6月定例会の傍聴者は14人(延べ)でした。

広聴広報委員会
委員長 内沢 真申
(広報部会)
部長 田口 一男
副部長 小田島 行伸
委員 高村 恒雄
委員 菅原 恒雄

いつも市議会だよ리를読んで頂きましてありがとうございます。今定例会は新型コロナウイルス対策補正予算、金田一温泉センター整備等々の議案に対して議論が交わされました。今回の「声のひろば」は、移住定住者の支援をする二戸市にふさわしい、堀野地区で野菜作りを楽しんでいる方々をご紹介します。

コロナ感染拡大で大変な時ではありますが、岩手県、そして二戸市から第一号になるまいと頑張っている皆様の為にも、一日も早く、安心して過ごせる日が来ることを心より願っております。

(菅原 恒雄 記)

編集後記

二戸市議会のホームページ
二戸市議会のメールアドレス

<http://www.city.ninohe.lg.jp/info/2148>
gikai@city.ninohe.iwate.jp

右のQRコードからも
ホームページにアクセス
できます→

